

平成27年度県立新羽高等学校「接続教育プログラム」

<基本的な考え方>

- ① 進路決定の時期に合わせて生徒をグループに編成し、個々の学習計画に基づいて学習プログラムを開始できるようにする。
- ② 進学後の勉学に共通して必要とされる学習内容と進路先の勉学に関連する内容とする。
- ③ 内容の系統性（基礎・基本的な分野→基礎教養的な学習分野→専門教養的な学習分野）に応じた学習プログラムとする。
- ④ 使用する教材は、英語・国語・数学は共通、理科・社会は選択とし、到達度や進路先等を考慮してグレードを選択させる。
- ⑤ 基礎・基本的な学習分野は、教材を用いた自学自習による学習プログラムとする。
- ⑥ 基礎教養的な学習分野は、進路先からの出張講義や学習相談の機会を設ける。
- ⑦ 専門教養的な学習分野は、大学・短大・専門学校等が実施する講座等の受講や学習相談への参加を基本とする。

学習分野の区分	基礎・基本的な学習分野	基礎教養的な学習分野	専門教養的な学習分野
学習事項の区分	基礎的学習事項	各分野に共通する学習事項	専門分野の入門的な学習事項
6月下旬 ○事前説明会 ○課題・教材の選択	○学習計画ワークシート作成 ○国語・英語・数学（共通） ○社会・理科（進路先に応じて科目選択） ○学部・学科研究ワークシートの作成	○オリエンテーション（学習の進め方） 6月12日（金）13:00～14:00 ○進路先で必要とされる学習力とは （講師：東京家政大学） ○看護・医療系受験対策講座 （講師：東京医療学院大学） 7月21日（火）11:30～12:30	○専門分野に関する課題図書を選択 ○自主課題 調べ学習のテーマ選択 ※特別聴講生等を受講する場合は、別途担当に相談
7月下旬 ○開始			
9月中旬 ○進捗状況の確認	○国語・英語・数学及び選択した社会・理科（各科目）の学習 ○学問・業界研究ワークシートの作成	○文章（課題作文）の書き方 （講師：戸板女子短期大学・東洋英和女学院大学） 9月25日（金）13:30～14:30 ○看護・医療系受験対策講座 （講師：株 さんぼう） 9月3日（木）・9月25日（金）13:30～15:30	○専門分野に関する入門講座等の受講 ○進路先による学習相談
11月下旬 ○進捗状況の確認			
12月 ○進捗状況の確認	○国語・英語・数学及び選択した社会・理科（各科目）の学習	○本の読み方 （講師：立正大学） 11月12日（木）13:30～14:30	○進路先からの課題への取組 ○専門分野に関する入門講座等の受講 ○進路先による学習相談
1月 ○進捗状況の確認			
2月 ○提出・点検	○国語・英語・数学及び選択した社会・理科（各科目）の課題を提出（終了）		○進路先からの課題等の完成・提出

1 英語分野

①アクセント・文強勢 ②語彙 ③会話表現 ④文法（be動詞・文型・一般動詞・疑問文・否定文・現在進行形・過去進行形・助動詞・受動態・現在完了・不定詞・動名詞・比較・前置詞・接続詞・知覚動詞・間接疑問・分詞・最上級・関係代名詞・動詞・命令文・使役動詞・現在完了と過去完了・分詞構文・比較、最上級・関係代名詞・関係副詞・仮定法）⑤長文読解

2 国語分野

①漢字（間違えやすい漢字） ②語句（慣用句・ことわざ・カタカナ語・四字熟語・同訓異字・同音異義語） ③現代文・読解基礎（指示語・比喩・言い換え表現） ④現代文・読解（小説・随筆・評論） ⑤古文の基礎知識 ⑥古文を読み解く

3 社会分野（社会・人文系のみア～エから選択）

ア 地理の基本問題 イ 日本史・世界史の基本問題 ウ 政治・経済の基本問題 エ 現代社会の諸課題

4 数学分野

①数と式（1次方程式・連立方程式） ②関数 ③場合の数と確率 ④平面図形・空間図形 ⑤数と式（平方根・絶対値）
⑥方程式と不等式 ⑦2次関数 ⑧図形と計量 ⑨論理と集合 ⑩場合の数と確率 ⑪円の定理 ⑫複素数と方程式
⑬図形と方程式 ⑭三角関数 ⑮指数・対数関数 ⑯微分法 ⑰積分法

5 理科分野（看護・医療系・その他理系のみア～ウから選択）

ア 生物の基本問題 イ 化学の基礎計算問題 ウ 物理の基礎計算問題

6 その他の分野（①～⑧は主に進路先が担当）

①文章（課題作文）の書き方 ②将来設計のためのキャリアアップ講座 ③講義の受け方・ノートのとり方 ④本の読み方
⑤小論文の書き方 ⑥レポートの書き方 ⑦進路先からの課題研究 ⑧進路先事前訪問 ⑨学部・学科研究 ⑩学問・業界研究